

～『季刊セクシュアリティ』105号(4月号)タイアップ講座～



性の基礎講座

「生命の安全教育」をのりこえる ～人権を基盤とした包括的性教育へ～



主催：一般社団法人“人間と性”教育研究協議会

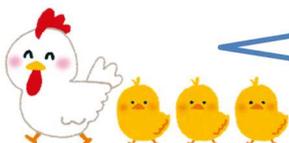
「性の基礎講座」は、“性教育に取り組んでみたい”“なにから始めればいいのか”といった性教育ビギナー向けの学びの場です。

文部科学省は23年度から「生命の安全教育」を全国の学校で実施するとしており、21年度より教材や手引き、指導モデルを作成するなどの準備を進めています。

本講座では、この「生命の安全教育」を問う3つの報告から、いま必要とされる“視点”や“学び”は何かを考えます。「生命の安全教育」をのりこえ、「からだの権利」「性の権利」を保障するための“人権を基盤とした包括的性教育”をともに学びましょう！！

性の基礎講座プログラム

4月24日(日) 10:25～	
10:25～	開講あいさつ
10:30～12:00 講座①	「生命(いのち)の安全教育」をのりこえる ～「からだの権利」をふまえ、「暴力と安全確保」を学ぶチャンスに～ 水野哲夫(一橋大学等非常勤講師・『季刊セクシュアリティ』編集長) 「生命の安全教育」はまだ多くの人に知られていません。深刻な性暴力被害に対応するプログラムだという期待がある一方、「生命の安全教育=性教育」という誤解の広がりや心配する声もあります。「生命の安全教育」を具体的に検討し、どうすれば本当の意味での「暴力と安全確保」の教育に作りかえられるのかを考えます。
13:00～14:30 講座②	「生命の安全教育」を生徒と一緒に検討してみた！ 荻野雄飛(私立大東学園高校) 大東学園高校では、1年生の「総合的な探究の時間」として「性と生」を設置し、包括的性教育を行なっています。今回報告する実践は、文部科学省の「生命の安全教育」の教材案として作成されたスライドとアメリカのクリエイターが作ったショートムービー「Consent for kids」を生徒たちに比較・検討してもらい、「からだの権利」や「同意」について考えた授業です。
14:40～16:10 講座③	こうあるべきにとらわれずあいのままの自分を肯定できるために ～家族について考える小学校家庭科の実践～ 柳 富代(公立小学校教員) 多様な生き方を学ぶ出発点として「いろいろな家族がある」ことを学び、自分も多様な存在の一人であることとわかることをめざした授業実践を紹介します。



ビギナーもベテランも
みんな集まれ！！

(申し込み詳細は裏面に記載)

講座について

☆日時：2022年4月24日(日) 10:25～
(入室開始は9:55～)

☆会場：オンライン開催(ZOOM)

☆参加費：以下の通り

・会員：3,000円 ・一般：4,000円 ・学生・障がい者：1,000円

※「会員」とは「人間と性」教育研究協議会の全国会員で年会費を納めている人です。

参加申し込み方法

※チケット販売は2022年3月1日(火)に開始します。

◎Peatix(ピーティックス)という、オンラインイベントのチケット販売サイトを使用いたします。

◎チケットを購入するためには、Peatixへの登録が必要となります。

*ご自身のメールアドレス、任意のパスワード、名前(ニックネーム可)を登録します。

◎購入代金のお支払いは、クレジットカード払い、コンビニ払い、PayPal(銀行払いができる)から選べます。

*支払い期限を過ぎると、もう一度最初から買いなおす必要があります。

◎イベント開催の前日に、ZoomミーティングのURL、ID、パスコード等を、Peatixに登録したメールアドレス宛てにお送りします。

申し込み先：下記のURLもしくはQRコードからお申し込みください

URL:<https://kisokoza22.peatix.com>



*性教協ホームページからお申し込みページ(Peatix)に移動できます。

<申し込み締め切り> 2022年4月23日(土)13:00

問い合わせ先

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-16 初台ハイツ1006号

TEL 03-3379-7556 火・木曜日の13:00~16:00

E-mail jimu@seikyokyo.org

HP <https://www.seikyokyo.org/>

一般社団法人「人間と性」教育研究協議会

